

房総 だより

(農)房総食料センター

千葉県山武郡横芝光町上原 368-1

<http://www.boso.or.jp/>

☆産地情報をお知らせします。

発行：2018年9月21日

のら望話

“亀”

一年を通して農作業をしていると様々な予期せぬ出来事に出くわす。先日収穫を終えた田の畔の伸び放題になった草を刈っていると、草刈機の歯に硬いものがふれ激しい音と衝撃を感じた。石かな？・・・そんなはずは無い。足で蹴り出して見るとなんとかなり大きな亀であった。甲羅には回転する草刈り機の歯で削られた擦り傷がついている。(写真の甲羅の白くなった部分)

田植の後も田の中に足を踏み入れる作業は何度か有る。その際にも数度大きな硬いものを踏みつけることを経験していて初めての時はかなりビックリし、手で探してみるとそれはまさしく亀であった。SNSで調べて見たが今回のものも外来種のミドリガメ等ではなく昔から我が国で見かける古来の種のように思える。

ところでこの夏は連日の猛暑と夜温の高さが続いたため米の出来は近年に無い不作。然し各地他県の台風や豪雨、地震の災害を思えば全く文句のない程度のことである。あとは秋冬野菜であるが、こちらはまだ安心はできぬ。今は順調に生育し出荷できることを願うばかりだ。



【俳句で農業の現場を詠む】

○列島をまるごと焦がし夏終わる

○もてなしは海苔と柴漬け今年米

○^{ひつじた} 櫓田に落ち^{もみ}糲嬉し群れ雀

○鼻を突く藁焼く匂い苳田道

○虫の音と藁の香^ね乗せて苳田風

2018・9・20 乙女座のM